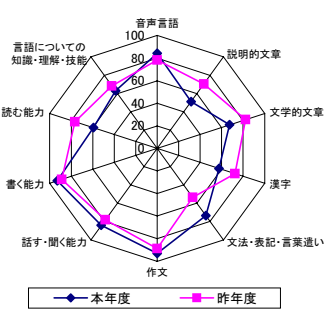


宇都宮市立瑞穂野中学校第1学年【国語】領域別／観点別正答率

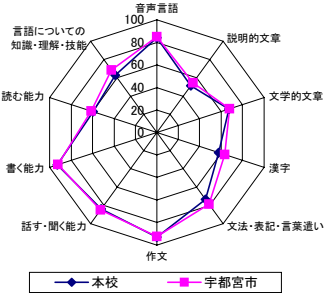
★本校の本年度と昨年度の状況

		本校	
		本年度	昨年度
領域別	音声言語	84.2	78.3
	説明的文章	51.1	70.6
	文学的文章	67.3	82.2
	漢字	57.6	72.6
	文法・表記・言葉遣い	73.4	53.6
	作文	93.0	88.6
観点別	話す・聞く能力	84.2	78.3
	書く能力	93.0	88.6
	読む能力	59.2	76.4
	言語についての知識・理解・技能	62.9	68.4



★本年度の宇都宮市と本校の状況

		本年度	
		本校	宇都宮市
領域別	音声言語	84.2	84.9
	説明的文章	51.1	54.6
	文学的文章	67.3	68.0
	漢字	57.6	63.4
	文法・表記・言葉遣い	73.4	78.8
	作文	93.0	92.3
観点別	話す・聞く能力	84.2	84.9
	書く能力	93.0	92.3
	読む能力	59.2	61.3
	言語についての知識・理解・技能	62.9	68.5



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
音声言語 (84.2%)	平均正答率は市の平均とほぼ同じになっている。特に話の趣旨の聞き取りについては正答率が高い。	話を聞く態度が育つよう、普段の授業の中で正しい姿勢、さらには、内容を忘れないようにするためにメモをとる習慣を身につけるといい。また、音声教材使って練習をするといい。
説明的文章 (51.1%)	平均正答率は市の平均より約4%低くなっている。特に文章の要旨をとらえる問題の正答率が低い。	説明的文章の要旨をとらえたり、語句の言い換えをしたりするには、何度も読んで自分で考えるといい。興味を持って読めるようになるといい。
文学的文章 (67.3%)	平均正答率は市の平均とほぼ同じになっている。特に、内容の理解についての正答率が低かった。	文学的文章に興味を持って読めるようになるといい。まずは、読み慣れることから、文脈をとらえる力もつくといい。
漢字 (57.6%)	平均正答率は市の平均よりも約6%低くなっている。特に、漢字の書き取りの正答率が低かった。	漢字の練習を授業の最初または最後に取り入れ、確実な定着を目指すといい。また、授業だけでなく自分で自習ができるように漢字ノートを各自に工夫させ、作るといい。
文法・表記・言葉遣い (73.4%)	平均正答率は市の平均よりも約5%高くなっている。特に、故事成語の正答率が高かった。	授業の中で、故事成語について随時取り上げて解説して興味を持つといい。また、文法のテキストを活用して、繰り返し学習して、知識の定着をはかるといい。
作文 (93.0%)	平均正答率は市の平均とほぼ同じになっている。意見の記述の仕方が上手になっている。	授業の中で、折に触れて自分の意見を簡潔にまとめて書く練習をするようにするといい。また、副教材や入試問題を繰り返し体験して、作文になれるようにするといい。